

# 平成26年度 地域密着型金融の具体的取組み

平成27年3月

鹿沼相互信用金庫



# 1. 求められる役割と具体的施策

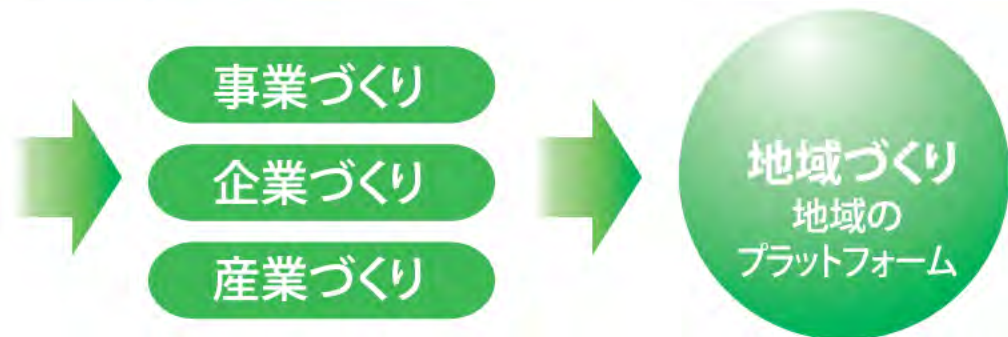


## (1) 地域密着型金融推進の3つのテーマ

- ① 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ② 地域の面的再生への積極的な参画
- ③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

## (2) 地域のプラットフォームを目指した4つの具体的施策

- ① 広域連携
- ② 産学官金の連携
- ③ 外部機関の活用
- ④ 地域金融の円滑化



# 1.求められる役割と具体的施策

■事業づくり、企業づくり、産業づくりをとおして地域づくりを担うプラットフォームを目指す。



コンサルティング機能の発揮・地域の面的再生・情報発信



## 2. 具体的な取組み事例 (1) 広域連携

### (1) 信用金庫や地域金融機関ネットワークの活用による販路拡大

#### ① 信金中央金庫による支援策の活用

観光誘客のためのPDF「悠久の地・日光への誘い」の発信(平成25年6月) … 中小企業支援部ネットワーク推進室

海外への工場進出・販路拡大(タイ・ベトナム・アメリカ等) … 海外業務支援部

#### ② 信用金庫ネットワークを活かした観光誘客の推進

日光市、(一社)日光市観光協会との連携による観光誘客

(平成27年3月現在)



年度	誘客信用金庫・団体	誘客合計人数
平成24年度	6信用金庫・1団体	計1,431名
平成25年度	4信用金庫	計2,873名
平成26年度	13信用金庫・2団体	計1,582名
平成27年度 (予定)	14信用金庫	計約9,770名

観光連携ファムツアーの実施(平成26年2月11日・12日)

全国21信用金庫1信用金庫協会 計29名参加



### ③ 栃木県内金融機関の連携によるビジネスフェア等の開催

平成26年 11月5日	「ものづくり企業」展示・商談会への共催	主催：足利銀行 共催：県内信金・信組	取引先顧客 20社参加
平成26年 11月12日	「栃木県海外展開セミナー」への後援	主催：日本政策金融公庫宇都宮・佐野支店 後援：鹿沼相互信用金庫	—
平成27年 1月20日	「とちぎ食と農」の展示・商談会への後援	主催：栃木県・足利銀行 後援：県内信金・信組	取引先顧客6社・バイヤー1社参加予定
平成27年 3月13日	フードバレーとちぎ観光地相談会	主催：フードバレーとちぎ推進協議会・栃木県 後援：鹿沼相互信用金庫	取引先顧客 9社参加

### ④ 信用金庫の連携によるビジネスフェアへの参加

平成26年 7月23日	東京東信用金庫「ひがしんビジネスフェア2014」	取引先顧客 6社4団体(9社)参加
平成26年 7月23・24日	浜松信用金庫「はましんビジネスフェア2014」	取引先顧客 3社参加
平成26年 10月7日	しののめ信用金庫「フードビジネス個別商談会」	取引先顧客6社・バイヤー2社参加
平成26年 11月6日	東北信用金庫協会「東北ビジネスマッチ2014」	取引先顧客 1社2団体参加
平成26年 11月12・13日	東京信用金庫協会「信金発!地域発見フェア2014」	取引先顧客 3社参加



## 2. 具体的な取組み事例 (2) 産学官金連携



### (1) 公共団体・商工会団体・大学などを活用した地域活性化

<p><b>① とちぎ観光リーダー育成塾への参加</b></p> <p>主 催 栃木県          事業期間 平成23年度～平成27年度(5年間)          事業趣旨 平成20年度の観光庁の発足に伴い、「新とちぎ元気プラン」が策定された。新とちぎ観光プラン「観光でまちを元気に!」がスタートし、「とちぎ観光リーダー塾」へ信金業界として参画することとなった。          人員派遣 1名(平成23年度) 鹿沼相互信用金庫          1名(平成24年度) 栃木信用金庫          1名(平成25年度) 足利小山信用金庫</p>	<p><b>② フードバレーとちぎ観光地商談会への参画</b></p> <p>主 催 栃木県フードバレーとちぎ推進協議会          開催日 平成27年3月13日          場 所 鬼怒川温泉(日光市) ホテル三日月          出展数 フードバレー協議会会員37社 他          内 容 展示・商談会          協力内容 後援          出展者募集・支援</p>	
<p><b>③ 鹿沼市経済部観光交流課との連携</b></p> <p>主 催 鹿沼市          事業期間 平成26年2月26日          事業趣旨 「鹿沼のチカラ展inTOKYO」協力          参加人員 10名          協 力 東京東信用金庫</p>	<p>主 催 鹿沼市          事業期間 平成26年10月24日～10月30日          事業趣旨 東京スカイツリーにおける“かぬまそば祭り”への観光誘客          参加人員 延べ28名(内金庫3名)          協 力 リーフレット配布約3,000枚          東武トラベル(株)</p>	<p><b>日光市産業環境部・観光部との連携</b></p> <p>平成26年11月6日 「東北ビジネスフェア2014」での企業誘致、観光PR</p> <p>★ 平成26年11月23日          日光市市政産業功労賞(観光誘客)受賞</p>
<p><b>④ 国のすすめる「地域プラットフォーム」事業への参画</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「かぬま広域支援ネットワーク」(鹿沼商工会議所代表機関)</li> <li>●「とちぎ未来創造カンパニー」(宇都宮商工会議所代表機関)</li> </ul>		
<p><b>⑤ 「学生&amp;企業研究会」への協賛後援</b></p> <p>主 催 大学コンソーシアムとちぎ・産学官連携サテライトオフィス          開催日 平成26年12月6日          協力内容 後援、協賛 (理事長賞)</p>		





## 2. 具体的な取組み事例 (2) 産学官金連携

### ⑥ 産学官金連携サテライトオフィス事業委員会の活用

#### 新製品の効果検証

医療用具製造業者 A社

検証内容 ポリエステル製綿球の、製造工程で発生する物質の吸収を防ぐ研究。透析患者向け綿球市場への新商品提案が可能に。  
紹介先 宇都宮大学・自治医科大学

#### 新技術・新工法の効果検証

建設業者 B社

検証内容 建設現場における手押台車のロボット化の開発  
紹介先 宇都宮大学大学院

#### 新技術・新工法の効果検証

木工業者 C社

検証内容 新機械導入による商品・製法等の技術開発  
紹介先 サテライトオフィス⇒小山高専

#### 建設工法の効果検証

建設業者 D社

検証内容 構造物への新技術による工法の検証  
紹介先 サテライトオフィス⇒宇大工学部

#### 成分・強度の分析検証

木工業者 E社

検証内容 県産材の成分、強度分析を行い販売促進に活用する  
紹介先 宇都宮大学

### ⑦ コミュニケーションポスター作成

事業内容 各地の地域振興に貢献する「人」にスポットを当てて紹介(平成24年度) 企業応援シリーズ(平成25年度～)  
掲示期間 平成22年9月～現在  
作成実績 「街のいきいきさん」シリーズ全8部 「匠」シリーズ全8部 「企業応援」シリーズ全3部

#### 「街のいきいきさん」シリーズ



#### 「匠」シリーズ



#### 「企業応援」シリーズ



街の  
いきいきさん  
応援します!



### ⑧ 「第8回かぬましんきん経済セミナー」の開催

開催日 平成27年3月6日(金) 講師 永濱 利廣氏(栃木県出身)  
参加者 約230名 演題 「どうなる?今年の日本経済」  
会場 ニューサンピア栃木

## 2. 具体的な取り組み事例 (3) 外部機関



### (1) 関東経済産業局が進める「金融連携プログラム」(ミラサポ)等の活用

#### ① 関東経済産業局による出前研修の開催

開催日 平成27年2月3日  
 内容 金融連携プログラム・産業競争力強化法・中小企業支援策・新エネルギー・省エネルギーについて  
 講師 関東経済産業局 2名  
 参加者 営業店、本部役職員 54名

#### ② 中小企業支援ネットワーク事業の活用

ネットワークアドバイザー・専門家派遣(ミラサポ)の活用 平成26年度計26件

内 訳 ●農商工連携等 ●経営改善・再生 ●海外展開支援 ●事業継承  
 ●節電・省エネ ●経営革新 ●地域資源活用 ●その他

#### ③ 関東経済産業局・栃木県による中小企業支援補助金の活用

■平成25年度 ものづくり補助金			■平成26年度 新ものづくり補助金			■平成25年度 創業補助金			■平成26年度 創業補助金		
第一次募集	13件申請	5件採択	第一次募集	24件申請	15件採択	当金庫受付分	8件申請	4件採択	当金庫受付分	5件申請	2件採択
第二次募集	8件申請	4件採択	第二次募集	20件申請	4件採択	提携先受付分	2件申請	1件採択	提携先受付分	2件申請	1件採択
申請取引先 15社		9件採択	申請取引先 39社		19件採択	栃木県フードバレーファンド助成金 ■平成24年11月採択			南米の果物「ペピーノ」を活用した農商工連携による加工品の生産販売		

※年度は金庫の取扱年度の実績となります。

#### ④ 「経営相談会」の開催

●栃木県中小企業診断士会(よろず支援拠点)からの派遣  
 取引先顧客企業が9社参加  
 開催日 平成27年3月3日・4日

#### ⑤ 企業再生ファンド「とちぎネットワークファンド」の組成活用平成25年9月27日～

#### ⑥ 「とちまる6次産業化成長応援ファンド」の組成活用平成25年9月～

●平成26年度実績 2件



## 2. 具体的な取組み事例 (4) 地域金融の円滑化



### ① (株)日本政策金融公庫(国民生活・中小企業・農林漁業)との連携と情報交換

#### 協調融資による資金繰りの支援

- 創業支援セミナーの開催(後援)平成26年9月25日
- 海外展開セミナーの開催(後援)平成26年11月12日

#### 農業経営アドバイザー資格の取得

- 24年度1名取得
- 25年度2名取得
- 26年度2名取得

計5名取得

### ② 当金庫独自の地域企業支援検討会の開催による資金繰りの支援

平成24年度	実績	4,508百万円	(462件)
平成25年度	実績	5,223百万円	(507件)
平成26年度	実績	5,704百万円	(527件)

### ③ 平成26年度当金庫独自の融資制度の活用平成27年3月現在

●創業・開業資金「創世起」	9件	26百万円
●地域支援資金「力」	32件	67百万円
●農業者向け資金「大空」	15件	32百万円
●太陽光発電事業支援資金	22件	400百万円
●災害復興・経済活性化特別資金	24件	440百万円
		など

### ④ 栃木県・各市融資制度等保証協会の活用平成27年3月現在

●融資承諾実績	575件	3,963百万円
---------	------	----------

### ⑤ 専門的な人材の育成や活用平成27年3月現在

《国家資格取得者》	《栃木県中小企業再生支援協議会出向》
●社会保険労務士 1名	●職員 1名
●宅地建物取引主任者 8名	
●AFP 5名	
●FP技能士1級 1名	
●FP技能士2級 12名	

### 3. 信用金庫役職員に求められること



(1) 地域社会の持続的な発展に貢献する **中長期的な取組み**

(2) 貢献するために必要な収益と取引基盤を確保する

**短期的な取組み**

(3) 全役職員がいきいきとその力を発揮できる金庫を創る

**組織を活用する**



地域経済の活性化

収益の確保